



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

CAR No.36

**M.I.D Japan Inc.**  
Mitsui Impress Development

太田 達也

玉三郎 ED アルビ RT 岩本 10V

2013/7/7

スーパーFJ 鈴鹿シリーズ 第 4 戦

7月7日(日) 決勝 1 LAP=5.807km 出走：19台  
予選結果：13位 決勝結果：14位

■7月6日(土) 予選 天候：曇 コース：ドライ 気温：31℃ 湿度：72% 路温：54℃  
13時35分予選スタート。

全19台出走の中、鈴鹿サーキットはこのレースウィークが初走行となる太田選手は後方グループでコースイン。レースウィークを通じてまだ充分走行を重ねられない中でトップから約1.4秒落ち、12番手とはわずかに0.003秒差で13番グリッド獲得となった。

■7月7日(日) 決勝 天候：晴 コース：ドライ 気温：30℃ 湿度：71% 路温：55℃  
11時11分決勝スタート。

太田選手は無難にスタートを決めると直後に11番手に浮上、3台での10位争いを展開する。しかしオープニングラップの130Rで痛恨のスピン。14番手に後退してしまう。

その後懸命に追い上げを図ると4周目に13位に浮上。さらに周回を重ねた7周目、12番手車両をパスしようと仕掛けた最終シケインの出口。インについていた太田選手だったが前車にインを少し閉められる形となり、縁石を乗り越えてしまい2度目のスピン。14位に後退する。

そのままレースはファイナルラップへ。結果、2度目のスピンが響き、予選より1つ順位を落とす14位でチェッカーを受けた。

#### ○太田選手コメント

今回は年末の日本一決定戦、そしてF1のサポートレースが決まったので、その出場を見据えての鈴鹿初走行のウィークとなりました。シミュレーションでイメージは掴んでいたのですが、やはりまだまだ走り込みが必要だと感じました。結果については満足いくものではありませんでしたが、今後の鈴鹿でのレースに備えてたくさん得るものがあった点はよかったです。

## ○中村監督コメント

ここ鈴鹿サーキットで行われる 12 月の日本一を視野に入れ、また、鈴鹿での F1 日本グランプリのサポートレースが決定したことを鑑み、今回鈴鹿にスポット参戦いたしました。

6 月に事前練習する予定だったのですが、諸事情により中止となり、ぶっつけ本番でレースに出場という形になりました。

金曜日の走行ではコースのレイアウトの確認によりタイムアップをすることではなく確認事項で終了しました。

土曜日の予選では他車の走行なども確認しながらついていく形となり、日曜日の決勝では走行毎にタイムが上がり順位とは別で十二分に手ごたえを感じました。今回はすべて太田選手の学習という形で走行を重ね、ウィークポイントなども見えたので標準を日本一に絞り努力いたします。猛暑の中太田選手も非常に頑張り、慣れないコースで努力いたしました。今後とも応援宜しくお願いします。





Beyond **P PLUS**  Nankai Plus.Co.,LTD. **鈴木会計**  
埼玉・川口 <http://www.tkcnf.com/eds>



- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ みがき屋エンマ ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ